

子どもの気持ちをわかりたい

★小論(6頁～) 気持ちを重ねる心地よさをどの子にも

平松 知子さん 愛知・けやきの木保育園

- ・未熟な保育ゆえの子どもたちの「困った姿」や保護者の誤解。「どう生きたいのか」と言う根底の願いがあって、「気持ち」があり、行動となります。
- ・荒れたりキレたりする子どもの行動に、「なんで?」「どうしてそうなの?」ではなく、「子どものどんな行動にも必ず理由がある」ことを職員集団で共有し、子どもの願いからひもとく保育実践、それを理解する専門性を、職員集団の記録を通してつかんでいく実践を始めました。
- ・子どもにも、おとなにも、そっと気持ちにそうことができるためには、まず、保育者自身が自分の気持ちを誰でもよい誰かに伝えることができているのか、そんな余裕が保育者を包んでいる保育環境でありたい。「職員集団は自分をわかってくれる」安心感です。
- ・新自由主義の中で、人のせいにする、排除する、攻める、成果主義などの今日ですが、「心を寄せて、その人を尊重する」第一歩から、人々が気持ちを共有し、みんなが心地よく暮らせるポストコロナの社会を。

平松 知子さん(愛知・けやきの木保育園)は、

第30回福岡県子育て保育のつどいで講演します

2021年1月24日(日) 於:福岡市立中央市民センター

★小論(45頁～) 乳児の気持ちをわかるとはどういうことか、 そして、わかるためには

布施 佐代子さん 桜花学園大学

★小論(79頁～) 保育者が子どもの気持ちに向きあうとき

田中 浩司さん 東京都立大学

★小論(88頁～) 子どもの「声を聴きとられる」権利を支えるために

松本 博雄さん 香川大学

◎乳児の実践5本…さまざまな視点で思いをとらえる

◎幼児の実践4本…子ども一人ひとり、思いは必ずある!

全国保育団体連絡会

8月8日に『WEB合研』を開催

～合研の灯は消さない! つなごう、私たちの手で～

福島県郡山市で開催を予定した第52回合研集会は中止となりました。同じ場所に集まることはできませんが、何らかの企画にとりくみたいと考え、開催予定日の8月8日にあわせて、Webでの企画『WEB合研』開催を決定しました。

直接顔をあわせることはできなくても、学び、つながる時間を共有するなかで、保育をめぐる情勢や課題を確認し、全国の仲間の存在を感じて元気になりましょう。

各地域、園で、仲間といっしょにWEB合研に参加し、語りあいましょう。

■日時 2020年8月8日(土) 13:30～16:00(予定) ライブ配信

インターネット環境のもとで、パソコンやスマホなどで視聴します(複数での視聴もできます)。※8月9日(日)、オンデマンド配信を予定しています。

■内容(予定) : 基調シンポジウム「コロナの中で見えてきた保育・子育ての課題と大切にしたいこと」 ライブメッセージ「いま、保育の現場は」他

■参加費無料

※具体的な視聴方法は、決まり次第、全国保育団体連絡会のホームページでお知らせします。「全国保育団体連絡会」で検索してください。

★『WEB合研』は、合研応援募金(協賛広告)により開催します。

☆☆

★合研Tシャツを買ってください

◎おとな…サイズはS・M・L・LL

白1,900円 きいろ2,000円

◎こども…サイズは100・110・120・130cm

白1,600円 きいろ1,700円

※10枚以上購入の場合、割引で頒布します。



荒井良二さんのデザインです

★『からだあそび 145選』九州合研常任委員会編集 (かもがわ出版)

★定価3,000円+税ですが、

保育センター会員と『ちいさいなかま』読者は特別価格で頒布します

Tシャツと本の申込みは保育センターへ FAX092-781-1995

Eメール: center5234@rose.plala.or.jp